

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念・ありたい姿

技術をもって社会の発展に貢献し、自然と技術が調和する社会を創る

ROIC(税引後)
8%以上営業利益率
7.5%CCC
100日売上収益
17,000億円

② 中長期の経営戦略

1. 成長事業：航空エンジン・ロケット

民間向け航空エンジン拡大と防衛事業強化、宇宙事業推進。電動化・水素推進の技術開発と民間・防衛のシナジー創出に取り組む

3. 中核事業の構造改革

資源・エネルギー・環境、社会基盤、産業システム分野で市場成長事業に経営資源投入。低収益事業の構造改革推進

2. 育成事業：クリーンエネルギー

アンモニア燃焼技術でリード。貯蔵・輸送を含むバリューチェーン全体構築と燃料製造プロジェクト投資で新規ビジネスモデル構築

4. 企業体質の変革

ESG経営徹底、情報デジタル基盤高度化、変革人財の育成・獲得を積極進行。財務基盤強化と安定配当を実施

③ 対処すべき課題

① 事業ポートフォリオ改革

- ・低収益・低資本効率事業の構造改革を実行
- ・市場成長が見込める資本効率高い事業へリソース投入
- ・安定的キャッシュ・フロー拡大への取り組み

② 財務基盤の強化

- ・営業キャッシュ・フロー強化に取り組む
- ・ポートフォリオ改革・資産売却で自己資本増加
- ・成長・育成事業への投資原資確保

③ コンプライアンス意識再徹底

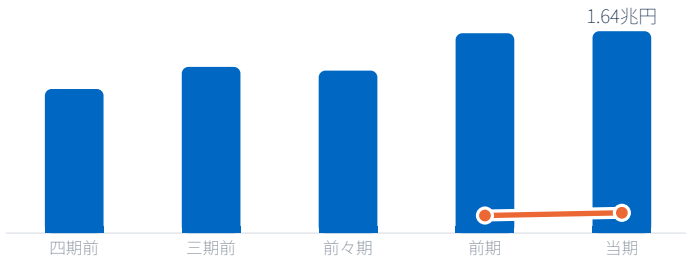
- ・原動機事業の不適切行為への対応と再発防止策策定・公表
- ・交通システム事業の除雪装置対応と再発防止
- ・機械式駐車装置事業の独禁法違反への対応

面接で使えるポイント

- ・3つの事業区分（成長・育成・中核）で社会課題解決と持続的高成長の両立を目指すIHIの戦略転換
- ・アンモニア燃焼技術で世界リードし、バリューチェーン全体構築で価値向上を図るクリーンエネルギー事業
- ・2050年カーボンニュートラルと脱CO₂、防災・減災、暮らしの豊かさ実現に向けたESG経営推進

証券コード 7013

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.64兆円営業利益率
10.1%財務健康度
51点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 63.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,001万円
機械内 7位/208社平均年齢
42.4歳
機械内 105位/209社平均勤続
15.2年
機械内 117位/209社女性管理職
6.1%
機械内 45位/168社男性育休
333.2%
機械内 1位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株) I H I 【7013】：株価・株式情報

